

別紙

I. 事業評価総括表（令和 2 年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共施設に係る整備、 維持補修又は維持運営 等措置	市道湯坪線道路修繕工事	雲南市	1,202,300	1,202,300	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和 2 年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道湯坪線道路修繕工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		雲南市		
交付金事業実施場所		島根県雲南市木次町湯村地内		
交付金事業の概要		<p>湯村連合自治会は、雲南市の中山間部に位置する地域であり、会員数178名（67世帯）・高齢化率45.36%（令和2年3月31日現在）と高齢化が進んでいる状況にあり、また周辺地域では、公共交通機関が発達していないため車での往来がほとんどです。</p> <p>雲南市が維持管理している市道湯坪線については、このような状況から近隣住民の重要な生活道路となっています。加えて、地域外から来られる方の宿泊・温泉施設へ向かうアクセスとしても利用者が多い道路です。その一方で、この道路には歩道がなく歩行者の通行には危険が伴います。また、市道湯坪線から宿泊・温泉施設へ向かうには、右へ180度カーブした後急峻な下り坂を降りる必要があり、車両の通行にも困難が伴います。</p> <p>このような状況の中、当該箇所に設置されているガードレールの腐食が進んでいます。不慮の事故の際、車両がガードレールを突き破り落下する恐れがあります。車両の損傷や乗員の負傷を最小限に抑え、ガードレール下の歩行者への人的被害を防ぐため、ガードレールの取替が必要です。</p> <p>具体的な事業内容は、防護柵設置工によるガードレールの取替（L=30m、11m）を行います。</p>		
交付金事業に関係する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【第2次雲南市総合計画（後期基本計画 2015-2024）】</p> <p>政策Ⅱ 安心安全で快適なまち《定住環境》</p> <p>施策17 交通安全の推進</p> <p>成果目標：運転したり、歩いたりして危ない（ヒヤッ）と感じた市民の割合</p> <p>現状：71.1%（平成30年度実績）</p> <p>目標：65.0%（令和2年度）</p>		
事業開始年度		令和 2年度	事業終了（予定）年度	令和 2年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和 3年度
	運転したり、歩いたりして危ない（ヒヤつ）と感じた市民の割合 65.0%	市民アンケートにおいて「運転したり、歩いたりして危ない（ヒヤつ）と感じた市民」項目にある、多少あると答えた数／市民アンケート回答者数	成果実績	%				
			目標値	%	65.0			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	-							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
なし								
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和 元年度			
	ガードレールの整備		活動実績	m	41			
			活動見込	m	41			
			達成度	%	100			

交付金事業の総事業費等	令和 2年度			備考
	総事業費	1,202,300		
	交付金充当額	1,202,300		
	うち文部科学省分			
	うち経済産業省分	1,202,300		

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	道路の防護柵設置工事	指名競争入札	有限会社若槻建設（雲南市）	1,202,300
	計			1,202,300

交付金事業の担当課室	雲南市木次総合センター自治振興課
交付金事業の評価課室	雲南市木次総合センター自治振興課